

農業委員会会報

磐田市農業委員会



4時間サツマイモを蒸しあげ、1週間外干しします。



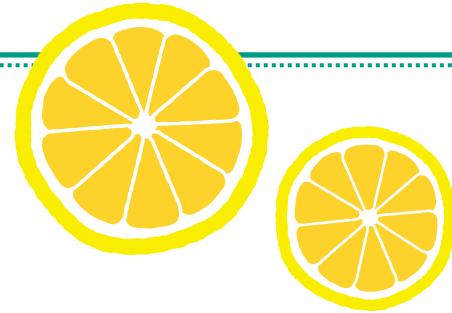
皮むきから干し網に並べるまで、すべて手作業で行っています。

遠州のからっ風と丹精込めた手仕事のおかげで、
今年もおいしい干し芋が出来上がりました。

いわたでレモン はじめませんか？

磐田市は、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社及び遠州中央農業協同組合と、レモン産地の形成による地域活性化等を目的とした連携協定を締結し、需要が高まっている安心・安全な国産レモンの産地を目指します。

柑橘類の中でも特に日光を好むレモンと、全国指折りの日照時間を誇り年間を通して温暖な磐田市との相性はぴったりです。あなたもレモン栽培をはじめませんか？



レモン栽培支援補助金

上限額を大幅に引き上げました！

障害物等除去経費補助事業

レモンを作るための畠の整備を補助します！

○対象経費

レモンを栽培する農地の障害物除去、整地、土壤改良費等

○補助費

対象経費の3分の2まで

○補助上限

300万円

※10アールあたりの補助上限 30万円

※完了報告時に事業実施前後の写真が必要です

未収益期間栽培管理支援事業

収穫までの資材費等を補助します！

○対象経費

レモンを定植してから収穫までの未収益期間に係る資材費等

○補助費

(定額) 10アールあたり 5万円

○補助上限

50万円

※1つの圃場で最大3年間の補助を受けられます



対象の方(以下すべてに当てはまる方)

- 市内の方・市内に事業所を有する方
- 市内の農地の所有・借受が合計10アール以上ある方
- 市税の滞納がない方

共通要件(すべてを満たすこと)

- 5年以上レモンを栽培・報告をすること
- 市内の農地10アール以上にレモンを定植すること

問合せ

○補助金に関すること

磐田市農林水産課 農林水産振興グループ TEL 0538-37-4813

○栽培方法・苗等に関すること

JA遠州中央 園芸課

TEL 0538-36-7018

詳しくは市ホームページへ!
様式のダウンロード、
電子申請もできます



いわたでレモンはじめています！



豊岡地区 柳沢 重博さん

豊岡地区で柿とネギ、トウモロコシを耕作しています。

以前から近隣の地主から管理に困っている土地を耕作してほしいと相談されていましたが、雑草や雑木が生えていることと、耕作の手間からなかなか承諾できずにいました。そんなときにレモン栽培の補助があることを知りました。柿のカメムシ被害に悩んでおり、代わりの作物を探していたところだったので、この制度は私にとって大きな後押しになりました。思い切って土地をお借りし、制度を活用してレモンの栽培に挑戦することに決めました。

レモンの魅力は、柿と違って見た目が悪くても果汁用として出荷でき、廃棄が出ないことです。また、栽培方法が柿と似ているのも心強いポイントです。

将来的には、レモンを使ったスイーツやドリンクなど、6次産業化を目指して頑張ります！



磐田北部地区 堀内 淳司さん

磐田北部地区の磐田原台地でお茶を耕作しています。

この台地は平坦で日当たりがよく、お茶作りに適した土地です。ただ、山沿いの茶畠では収穫時に落ち葉が混ざってしまい、品質が下がってしまうため、やりづらく感じていました。そんなときに磐田市のレモン産地化の取り組みを知り、試しに山沿いの茶畠をレモンに転換してみることにしました。実際に栽培を始めてみると、消毒や剪定などの作業は必要ですが、思っていたよりも手間がからないことが分かりました。今年で植え付けから2年目を迎え、かわいらしい実をたくさんつけ始めています。

一方、本業のお茶では、「サンルージュ」という品種の栽培に挑戦する予定です。この品種はレモンの酸に反応して水色が緑から赤に変わる珍しいお茶で、レモンとの組み合わせに期待しています。

産地化の波に乗って新しいことに挑戦し、磐田のお茶とレモンをもっと盛り上げていきたいと思います！



ご存知ですか？

遺跡の範囲で天地返しをする場合は届出が必要です！

磐田市には、300カ所を超える埋蔵文化財（遺跡）が存在しています。埋蔵文化財は地下に埋もれているため、知らずに掘削を行うと破壊されたり、失われてしまう恐れがあります。

埋蔵文化財を保護するために、遺跡の範囲内で土木工事や農地での天地返し・転作などの掘削を行う場合、着手の60日前までに届出をすることが文化財保護法により義務付けられています。

遺跡の範囲内で掘削を行う場合は、その規模に関係なく、計画の段階でお気軽に文化財課にご相談ください。

問合せ 磐田市教育委員会文化財課

磐田市見付3678-1（磐田市埋蔵文化財センター）TEL 0538-32-9699



遺跡の範囲を確認する方法はこちら→



農業委員会にご相談ください！

農地利用最適化のために

農地所有者から耕作できなくなつた農地の利用方法の相談を受けたり、担い手から規模拡大するためには必要な農地の相談を受けたりすることがあります。真摯に相談を受け、解決のため農業委員、農地利用最適化推進委員、事務局が一丸となつて解決に取り組んでいます。農地所有者と担い手のマッチングがうまくまとまることで、担い手への農地集積が進み、耕作放棄地の解消、発生防止につながっています。

各地区に担当委員がおりますので、お近くの委員にご相談ください。

地区名	農業委員
磐田北部地区 (大藤・向笠・岩田・見付)	村田暢之 鈴木孝尚
磐田東部地区 (西貝・南御厨・御厨・田原)	石野計美 田中昌孝
磐田西南地区 (長野・天竜・於保・中泉)	石川良二 鈴木千智 安田正晃
福田地区	溝口貴也 大橋安男
竜洋地区	鈴木則和 藤原隆 池田藤平
豊田地区	角田誠哉 澤田和孝
豊岡地区	鈴木陽介 佐野一正 大箸千賀子 鈴木茂仁

○磐田市農業委員会長
○磐田市農業委員会長代理

大箸千賀子（豊岡地区）
石野計美（磐田東部地区）

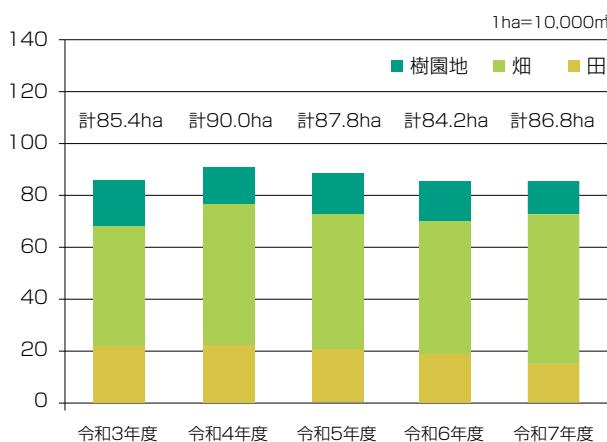
農業委員会の業務

- ◎農地法などに基づく権利移動の許認可
- ◎農地中間管理事業の推進
- ◎農地利用の最適化の推進
- ◎耕作放棄地の調査と解消事業
- ◎農地に関する調査、相談
- ◎農業者年金制度の推進
- など

令和7年度利用状況調査結果について

農業委員会では、市内の農地がどのように利用されているのか、毎年1回調査を行っています。今年度も7月～10月にかけて、農地の利用状況を確認しました。

耕作放棄地の面積推移



耕作されていない農地の管理をお願いします

毎年梅雨明けから秋口にかけて、耕作されていない農地の雑草が繁茂し、隣接する農地の農作物の生育や住宅地の環境に悪影響を及ぼしています。農地を所有している方は、**農地に雑草が繁茂しないよう適切な管理をお願いします。**

1 スマート農業技術を活用する農業者等への支援制度について

スマート農業技術の活用をさらに推進し、農業の生産性の向上を図るため、スマート農業技術活用促進法が令和6年10月1日に施行されました。「生産方式革新実施計画」の認定を受けた農業者や事業者は、税制・金融等のさまざまなメリット措置が受けられます。

<「生産方式革新実施計画」の認定によるメリット>

- ◎日本政策金融公庫から長期低利の融資を受けられる
- ◎設備投資の際、税制上の優遇措置が受けられる 等

<認定の対象となる事業活動>

スマート農業技術の活用と農産物の新たな生産の方式の導入をセットで
相当規模で行い、農業の生産性を相当程度向上させる事業活動

【取組例】

- ◎「水管理システム活用」+「水田の均平化による水管理環境の整備」
- ◎「複合環境制御システムの導入」+「システム併用による収穫期間の拡大」



2 スマート農業機械の導入効果検証について

中遠農林事務所では、管内市町や農協と連携して、農業生産性の向上及び環境負荷軽減に向けて、スマート農業機械の導入効果検証を実施しました。検証結果をホームページで公開しております。



ホームページはこちら→

お問合せ：中遠農林事務所企画経営課（スマート農業相談窓口）☎0538-37-2259

農業者の声

磐田市にもスマート農業機械を導入し、農作業を効率化した農業者がいます！



鈴木 啓行さん

（磐田北部地区農地利用最適化推進委員）

磐田北部地区でお茶とトマトを栽培しています。10年前に、トマトハウスへ日照センサー付き自動管理システムを導入しました。太陽光に応じて養液・水の供給や日よけネットを自動制御してくれるため、作物管理が格段に楽になりました。初期費用はかかりましたが、導入前は2か月もかかっていた植え替え作業が10日に短縮され、大幅な効率化を実現できました。



農地貸借の受付について（農地バンク事業）

農地バンク事業とは、農地所有者と耕作者との間に静岡県農業振興公社が入り、農地の貸借契約を行います。所有者は安心して農地を貸すことができ、耕作者は経営規模の拡大や集約化ができることがメリットです。賃借料の支払いは、静岡県農業振興公社が行います。所有者・耕作者それぞれに賃借料の1%+消費税（賃借料が1万円以下の場合は100円+消費税）の手数料がかかります。

※使用貸借（無償）契約の場合、手数料はかかりません。

①受付日程（契約開始日は年2回です）

契約開始日	申込期限	貸借契約書類提出期限
令和8年9月1日から	令和8年2月27日（金）	令和8年4月30日（木）
令和9年4月1日から	令和8年9月30日（水）	令和8年11月30日（月）

②受付場所

- ・磐田市役所西庁舎1階 農林水産課農地管理グループ
TEL 0538-37-4813
- ・遠州中央農協各営農店舗



③申込方法

- 農地の耕作者または所有者が申請者となり、双方合意のうえ、上記受付場所に申込期限までに貸借希望農地の申込をしてください。（地番・地目・面積、所有者および耕作者情報など、申請書または電子申請Logoフォームへの記入が必要です。）
- 申込内容と磐田市の農地台帳及び登記簿謄本にて農地情報等を照合し、磐田市が貸借契約書類等を作成します。
- 申請者は貸借契約書類へ必要事項を記入・押印し、書類提出期限までにご提出をお願いします。



申請書および電子申請
Logoフォームはこちら

令和7年 磐田市賃借料情報について

令和7年に締結された貸借による賃借料水準（10aあたり）は、次のとおりです。

作目	平均額	最低額	最高額	賃借 データ数	使用貸借を含む状況	
					使用貸借 データ数	使用貸借を含む 平均額
水 稲	8,500円	3,900円	12,000円	1,681筆	77筆	8,200円
野 菜	4,200円	2,000円	21,000円	349筆	54筆	3,700円
茶	4,100円	1,000円	10,000円	43筆	70筆	1,600円
果 樹	8,200円	3,000円	10,000円	37筆	9筆	6,600円

※施設栽培(ハウス、温室)による貸借分は、集計から除外しています。

※「花木」「飼料作物」については、契約実績が少ないと外しています。

※金額は、100円未満を四捨五入しています。

家族経営協定

家族経営協定は、経営方針や役割分担、働きやすい環境などについて家族で話し合い、対等な関係として共同経営を行うためのものです。協定の内容や時期に決まりはありませんが、家事や育児も経営の重要な役割とすることも特徴です。経営を見直すためにも、ぜひ一度ご検討ください。

家族経営協定の時期

- ・結婚する時期
- ・後継者が就農する時期
- ・経営移譲する時期
- ・夫婦で就農する時期

協定の内容（例）

- ・経営方針
- ・役割分担
- ・労働報酬
- ・生活に関すること

家族経営協定を締結していきる配偶者は農業者年金にて保険料の補助を受けることができます。

知ってお得な 農業者年金

◎農業者年金は国民年金に上乗せできる農業者のための公的年金です。

通常加入要件・国民年金の第1号被保険者 ・60歳未満 ・年間60日以上農業に従事

◎政策支援加入は若いうちに加入するほど有利

農業者年金では、若い時期から担い手として頑張る農業者に対して、国が保険料の一部を補助するなど手厚い支援を行っています。

通常加入要件に加え、以下の要件を満たすことで加入できます。

- ① 39歳までに加入 ② 農業所得が900万円以下
- ② 認定農業者または認定新規就農者で青色申告者とその家族
※iDeCoや国民年金基金との重複加入はできません。

加入を検討している方は、

磐田市農林水産課農地管理グループ (0538-37-4813) までお問い合わせください。

野生鳥獣の農作物被害にご注意ください

電気柵を適切に活用しましょう

野生鳥獣による農作物被害の対策として、電気柵で田畠を囲うことは有効です。正しい設置と定期的な管理で対策効果を保ちましょう。

市では、電気柵や防護網などの購入費用に対し、助成を行っています。



磐田市野生鳥獣被害防止対策事業費補助金

対象者：認定農業者または自己の農地もしくは森林を所有するもの

補助率：対象経費の1/2以内

（上限：個人10万円、認定農業者15万円）

動物を近づけないために

収穫せずに放置された野菜や果物などの生ごみは、知らぬ間に野生動物のエサとなることがあります。生ごみは適切に処理し、指定された曜日の時間内にごみ集積場へ出すようにしましょう。

問合せ：磐田市農林水産課農林水産振興グループ (0538-37-4813)



参加
無料

未来の農林業セミナー

持続可能な農業経営と ブランディングについて

令和8年 1月21日(水) 15:00-17:00

講師 | 農ライファーズ(株)

広島県竹原市にある人口309人の限界集落に、年間3万人が訪れる米粉ドーナツ屋と宿「田万里家」を経営。耕作放棄地をはじめとする限界集落の再生を目指し、自社で農業・飲食・観光を組み合わせた事業モデルを展開。農村を舞台にした起業・ブランディング支援で全国から注目を集めています。



セミナー内容

- ・広島の限界集落での事例紹介
- ・6次産業化の実例とポイント
- ・農村ビジネス等のブランディング手法



会場 | ワークピア磐田 多目的ホール 磐田市見付2989-3
主催 | 未来の農林業連携懇話会(事務局:磐田市農林水産課)
対象者 | 市内の農業者や農林業に興味のある方
申込み | ~~令和8年1月17日(土)までに ①専用フォームまたは
②農林水産課へ電話(0538-37-4813)より申込み~~

農業委員会会報をご覧の方は申込み不要です。直接会場にお越しください。

未来の農林業連携懇話会

大学・高校
農林水産省農業大学
農業高専

農林業
滋賀県農業高専
農業高専

分野を超えた
連携を行います

工業
内外企業・商工會議所
商工会

行政
農林省・農林技術研究所
農業省



申込みはこちら

